

木質チップ破碎機の経済比較表

メーカー

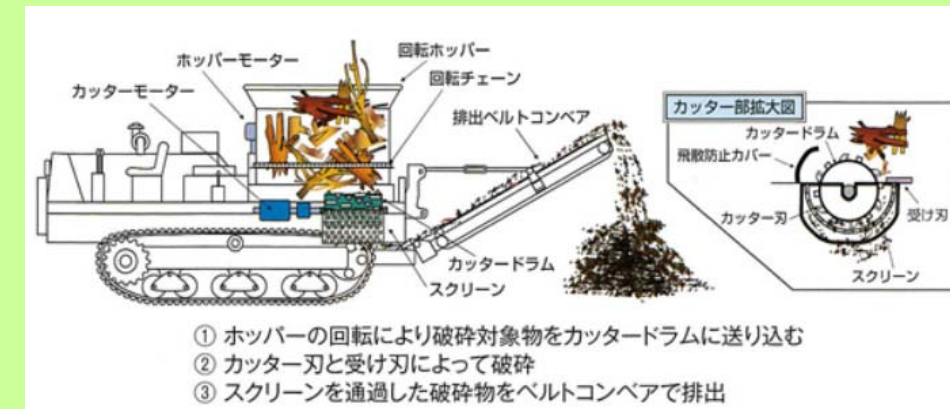
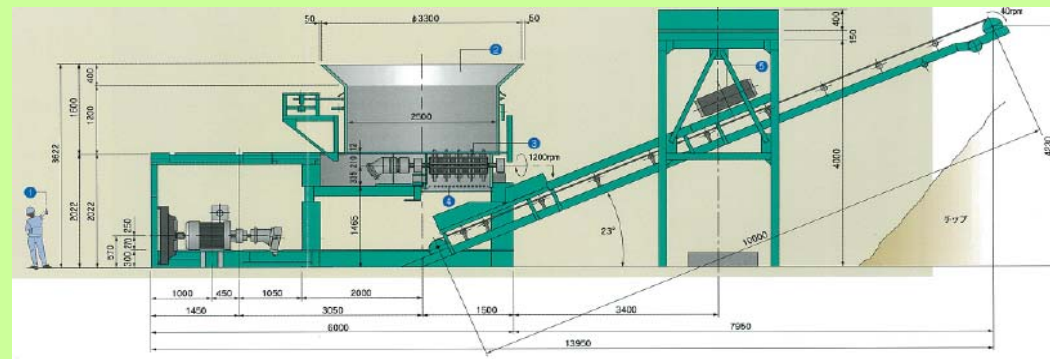
(株)宮本製作所 群馬県安中市

A社(株)諸岡 茨城県竜ヶ崎市

木質破碎機



破碎の仕組み
概要図



機 器 の 特 性	動力	電動モーター 省電力で、細かく破碎できます。	エンジン 全油圧システムで振動・騒音を抑え、また HST によりエンジンへの負荷を抑えます。
	形式	定置式木材破碎機	自走式木材破碎機 場所を選ばず破碎処理、現場の木質破碎に向いている。
	破碎方法	破碎対象物をカッタードラムに送り込み、カッター刃と受け刃によって破碎し、スクリーンを通過した破碎物を搬送コンベアで排出。 排出コンベア中段で鉄筋等の異物を磁選機で除去。	破碎対象物をカッタードラムに送り込む、カッター刃と受け刃によって破碎、スクリーンを通過した破碎物をベルトコンベアで排出。 林地残材の破碎には最適
	破碎能力	48 t/日	50 t/日
チップ用途	主たるチップの出荷先はバイオマス発電所 ぐんま 1 社 1 技術で登録されている連続炭化装置のチップ原料向けに独自に開発したもので、チップ形状が 0~70mm/m 以下に均一化され、燃焼効率が優れている。	出荷先はバイオマス発電所を予定 木質系廃棄物や林地残材を破碎することで、減容化はもちろんチップ生産、堆肥生産など資源やエネルギーとして再利用 ※メーカ-広告	

生 産 ・ 環 境	製造工程	工場で動力を加え、木質をチップパーで加工するのみ	ゴムクローラでどんな場所へも路面を傷めず侵入。場所を選ばず破碎処理
	生産時間	モーター使用であり、長時間 7h/日稼働 ※納入先の実績	エンジン使用であり、比較的長時間は困難。
	ランニングコスト	電気消費 (216KW-250,000 円/月) / (22 日間×7h/日) 1,623円/h ※実績	重油燃料消費 27 ㍓/時間×85 円 約2,295円/h ※製造メーカーより聴き取り
	環境負荷	工場でのモーター使用によるチップパーのみで環境負荷少ない	強力なエンジンから排気ガス、騒音に留意が必要

メンテナンス	動力がモーターであり耐久性が良い。 群馬県のA会社様-平成 9 年に納入し 16 年間稼働中	エンジンで走行並びにチップパー作業等、多機能装備の為、保守・点検作業の検数が多い。
価格	約35,000千円	約32,000千円 ※導入先から聞き取り調査